

令和6年度 第8回

希望郷いわてモニターアンケート

**かかりつけ医に関する意識調査
報告書**

令和6年12月

岩手県保健福祉部医療政策室

I アンケート調査の概要

1 調査課題名

かかりつけ医に関する意識調査

～「かかりつけ医」とは？～

健康に関することをなんでも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介してくれる、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師（厚生労働省）のことで、1人の医師だけでなく、診療科ごとに複数のかかりつけ医を持つことができます。

2 調査の目的

医師不足や診療科の地域偏在等の厳しい環境の中、岩手県では、県民が将来にわたり必要な医療を適切に受けるための地域医療の確保していくためには、医療従事者のみならず、県民もまた医療の担い手であるという意識を持ち、地域医療を支えていくことが必要であると考えています。

「かかりつけ医」を持つことは、医療従事者の負担を減らすだけでなく、自分や家族の健康状態を把握してもらうことにもつながります。県では、かかりつけ医のはじめとした適正受診の意識啓発に取り組んでいます。

本調査は、かかりつけ医に対する県民の皆様の認知度やイメージ等を調査し、今後の普及啓発や地域医療を確保するための参考としようとするものです。

3 調査期間

令和6年11月1日（金）～11月15日（金）

4 調査方法

調査紙郵送及びインターネット

5 調査対象

令和6、7年度希望郷いわてモニター 200名

6 回答者数

164名

7 回答率

82.0%

Ⅱ アンケート調査の結果

問1 あなたは、「かかりつけ医」という言葉を知っていますか。あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

【調査結果】

- ・「かかりつけ医」のという言葉は、すべての人が「知っている」と回答した。
- ・うち「言葉も意味も知っている」と回答した人は8割を超えた。

選択肢	人数	割合
①言葉も意味も知っている	139	84.8%
②言葉は知っている	25	15.2%
③知らない	0	0.0%

問2 あなたには、かかりつけ医がいますか。あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

【調査結果】

- ・「かかりつけ医がいる」と回答した人は7割弱であった。
- ・うち60代以上については、「かかりつけ医がいる」と回答した人の割合が、他の年代よりも高く8割程度であった。

選択肢	人数	割合
①いる	114	69.5%
②いないが いるとよいと思う	33	20.1%
③いない	17	10.4%

● 「かかりつけ医の有無×年代」のクロス集計表

	①いる	②いないが いるとよいと思う	③いない
20代	0.0%	100.0%	0.0%
30代	52.6%	21.1%	26.3%
40代	57.9%	15.8%	26.3%
50代	57.1%	34.3%	8.6%
60代	85.7%	12.5%	1.8%
70代以上	78.1%	12.5%	9.4%

問3 問2で①と回答された方にお聞きします。そのかかりつけ医は、診療所の医師ですか、病院の医師ですか。かかりつけ医が複数いる場合は、あてはまる番号をすべて選び、回答欄に記入してください。

【調査結果】

かかりつけ医としている医師については、割合が大きい順に「診療所の医師」と回答した人が84.2%、「病院の医師」と回答した人が28.9%、「大病院の医師」と回答した人が5.3%であった。

選択肢	人数	割合
①診療所（医院、クリニック等）の医師	96	84.2%
②病院の医師	33	28.9%
③大病院（岩手医科大学附属病院及び県立中央病院）の医師	6	5.3%
④わからない	0	0.0%

問4 問2で①と回答された方にお聞きします。あなたのかかりつけ医はどの診療科の医師ですか。あてはまる番号をすべて選び、回答欄に記入してください。

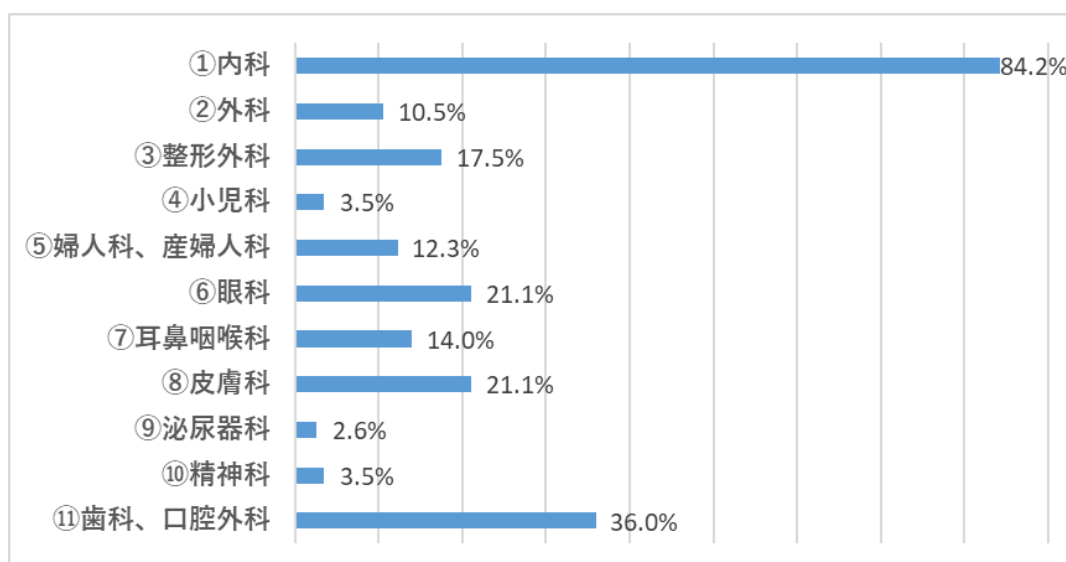
【調査結果】

「かかりつけ医の診療科」として回答した人が多かった5つの診療科は、割合が大きかった順に「内科」、「歯科、口腔外科」、「眼科」、「皮膚科」、「整形外科」であった。

選択肢	人数	割合	選択肢	人数	割合
①内科	96	84.2%	⑦耳鼻咽喉科	16	14.0%
②外科	12	10.5%	⑧皮膚科	24	21.1%
③整形外科	20	17.5%	⑨泌尿器科	3	2.6%
④小児科	4	3.5%	⑩精神科	4	3.5%
⑤婦人科、産婦人科	14	12.3%	⑪歯科、口腔外科	41	36.0%
⑥眼科	24	21.1%	⑫その他	5	4.4%

●その他（自由記載）

循環器科、消化器、脳神経、脳神経内科、脳神経外科、心療内科



問5 問2で②または③と回答された方にお聞きします。あなたにかかりつけ医がないのはどうしてですか。あてはまる番号をすべて選び、回答欄に記入してください。

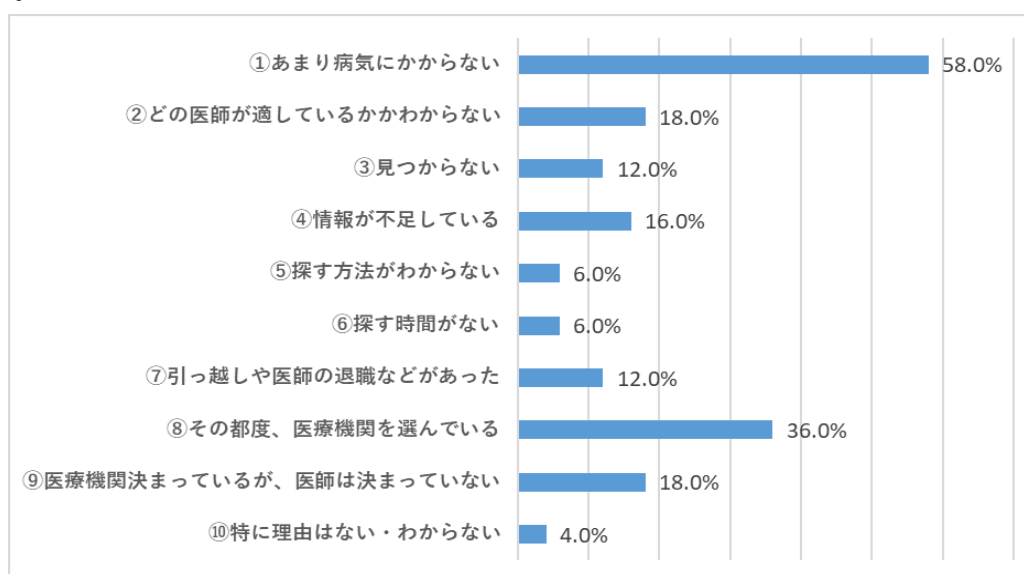
【調査結果】

「かかりつけ医がない理由」として最も多かったのは、「あまり病気にかからないので必要ないから」で58.0%、次に「その都度、受診する医療機関を選んでいるから」が36.0%であった。

選択肢	人数	割合
①あまり病気にかからないので必要ないから	29	58.0%
②どのような医師がかかりつけ医に適しているかわからないから	9	18.0%
③かかりつけ医に適していると思う医師が見つからないから	6	12.0%
④かかりつけ医を選ぶための情報が不足しているから	8	16.0%
⑤かかりつけ医を探す方法がわからないから	3	6.0%
⑥かかりつけ医を探す時間がないから	3	6.0%
⑦ご自身の引っ越しやかかりつけ医の退職や移転があったから	6	12.0%
⑧その都度、受診する医療機関を選んでいるから	18	36.0%
⑨いつも行く医療機関はあるが、受診する医師は決まっていないから	9	18.0%
⑩特に理由はない・わからない	2	4.0%
⑪その他	2	4.0%

●その他（自由記載）

- ・ここ数年医療機関を受診していないから
- ・年に1～2度程度しか病院（内科）に行かない為、かかりつけ医として認識していない。



問6 あなたが受診する医療機関や医師を選ぶ理由は何ですか。あてはまる番号をすべて選び、回答欄に記入してください。

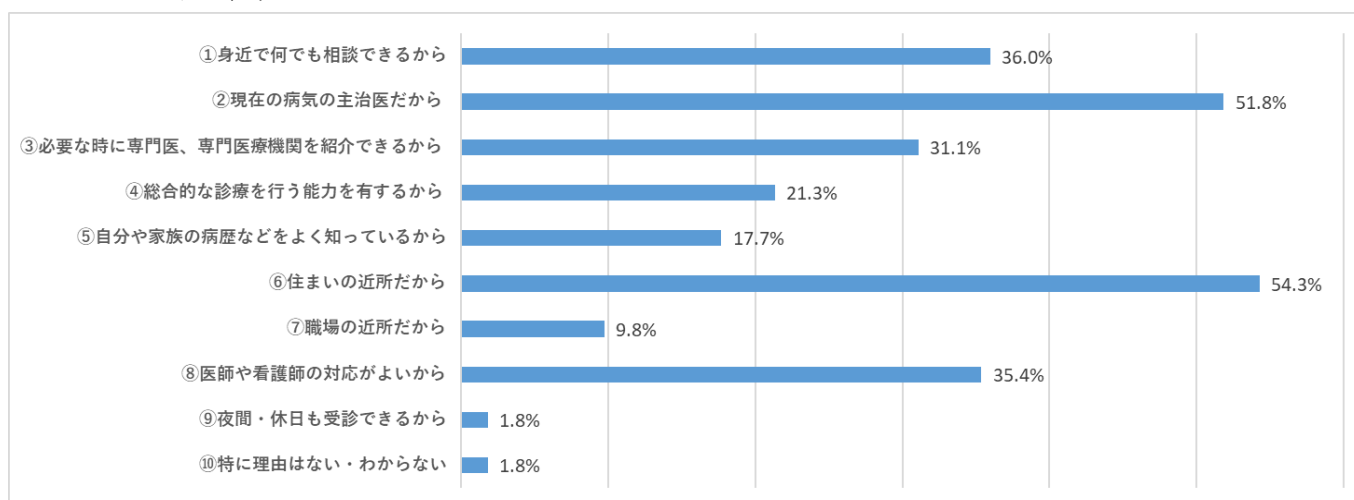
【調査結果】

「受診する医療機関や医師を選ぶ理由」として最も多かったのは、「住まいの近所だから」で54.3%、次に「現在の病気の主治医だから」で51.8%であった。

選択肢	人数	割合
①身近で何でも相談できるから	59	36.0%
②現在の病気の主治医だから	85	51.8%
③必要な時に専門医、専門医療機関を紹介できるから	51	31.1%
④総合的な診療を行う能力を有するから	35	21.3%
⑤自分や家族の病歴などをよく知っているから	29	17.7%
⑥住まいの近所だから	89	54.3%
⑦職場の近所だから	16	9.8%
⑧医師や看護師の対応がよいから	58	35.4%
⑨夜間・休日でも受診できるから	3	1.8%
⑩特に理由はない・わからない	3	1.8%
⑪その他	5	3.0%

●その他（自由記載）

- ・病院にかからない(今現在)
- ・きちんと説明してくれる
- ・元職場から近かったので、そのまま30年になる、全部わかってきているので、対応が早く、助かる

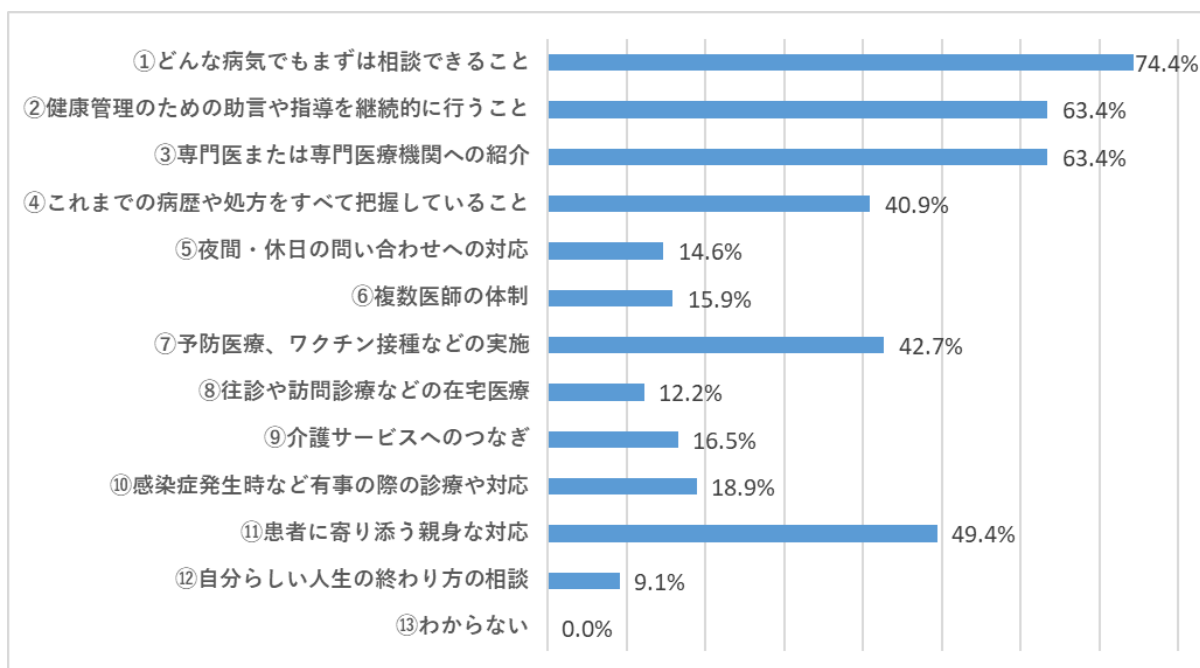


問7 あなたは、かかりつけ医にどのような役割や機能を期待しますか。あてはまる番号をすべて選び、回答欄に記入してください。

【調査結果】

「かかりつけ医の役割や機能」については、74.4%の人が「どんな病気でもまず相談できること」を期待すると回答し、次いで63.4%の人が「健康管理のための助言や指導を継続的に行うこと」、「専門医または専門医療機関への紹介」を期待すると回答した。

選択肢	人数	割合
①どんな病気でもまずは相談できること	122	74.4%
②健康管理のための助言や指導を継続的に行うこと	104	63.4%
③専門医または専門医療機関への紹介	104	63.4%
④これまでの病歴や処方すべて把握していること	67	40.9%
⑤夜間・休日の問い合わせへの対応	24	14.6%
⑥複数医師の体制（かかりつけ医が不在の時に連携した別の医師が対応する体制）	26	15.9%
⑦予防医療（健診・検診）、ワクチン接種などの実施	70	42.7%
⑧往診や訪問診療などの在宅医療	20	12.2%
⑨介護サービスへのつなぎ	27	16.5%
⑩感染症発生時など有事の際の診療や対応	31	18.9%
⑪患者に寄り添う親身な対応	81	49.4%
⑫自分らしい人生の終わり方の相談	15	9.1%
⑬わからない	0	0.0%
⑭その他	0	0.0%



問8 かかりつけ医について、ここにあげた事柄をあなたほどの程度必要だと思いますか。(ア)～(エ)について、あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

【調査結果】

かかりつけ医に関する普及啓発や情報発信、かかりつけ医機能の充実については、「とても必要」または「やや必要」と回答した人が9割程度であった。

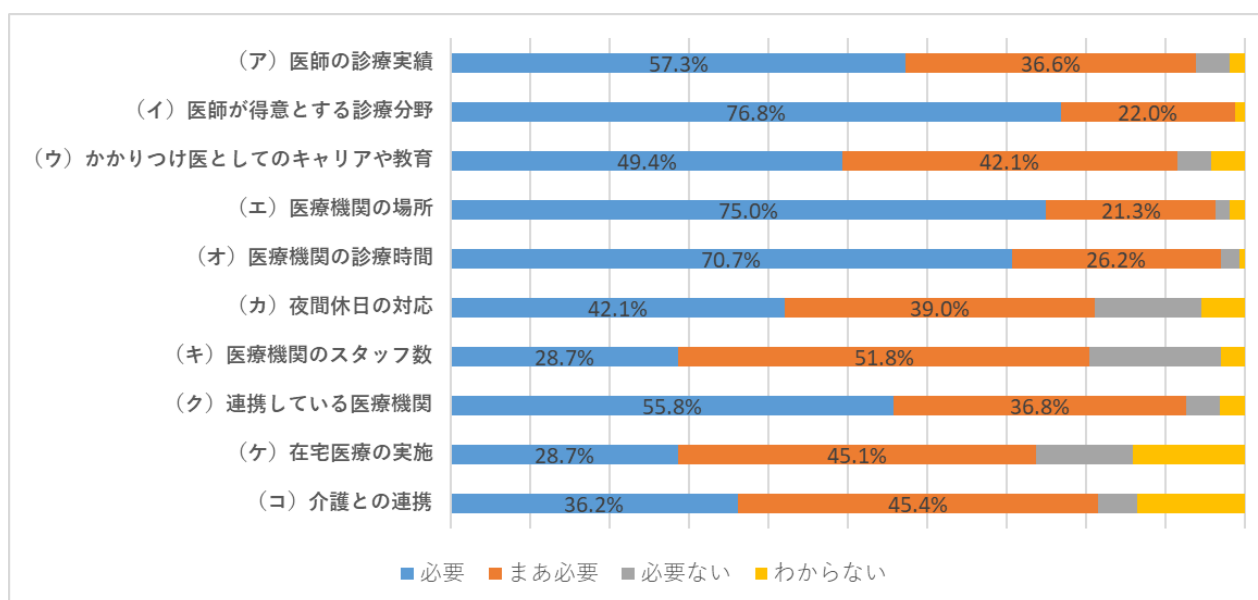
人数 (割合)	①とても 必要だ	②やや 必要だ	③どちらとも 言えない	④あまり 必要ない	⑤まったく 必要ない	⑥わからない
(ア) かかりつけ医やかかりつけ医機能の定義、役割を県民に分かりやすく示すこと	114 (69.5%)	38 (23.2%)	7 (4.3%)	3 (1.8%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)
(イ) かかりつけ医がいることのメリットを示すこと	114 (69.9%)	42 (25.8%)	4 (2.5%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)
(ウ) 病気や健康について何でも相談できるかかりつけ医が増えること	119 (73.0%)	37 (22.7%)	6 (3.7%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
(エ) 医療機関の情報が簡単に入手できること	116 (71.2%)	38 (23.3%)	7 (4.3%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

問9 あなたがかかりつけ医を探す際に、必要だと思う情報は何ですか。(ア)～(コ)について、あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

【調査結果】

かかりつけ医を探す際に、「必要」または「まあ必要」と回答した人が多い情報の、上位3つは「医師が得意とする診療分野」、「医療機関の診療時間」、「医療機関の場所」、下位3つは「在宅医療の実施」、「医療機関のスタッフ数」、「夜間休日の対応」であった。

	①必要だ	②まあ必要だ	③必要ない	④わからない
(ア) 医師の診療実績	94 (57.3%)	60 (36.6%)	7 (4.3%)	3 (1.8%)
(イ) 医師が得意とする診療分野	126 (76.8%)	36 (22.0%)	0 (0.0%)	2 (1.2%)
(ウ) かかりつけ医としてのキャリアや教育	81 (49.4%)	69 (42.1%)	7 (4.3%)	7 (4.3%)
(エ) 医療機関の場所	123 (75.0%)	35 (21.3%)	3 (1.8%)	3 (1.8%)
(オ) 医療機関の診療時間	116 (70.7%)	43 (26.2%)	4 (2.4%)	1 (0.6%)
(カ) 夜間休日の対応	69 (42.1%)	64 (39.0%)	22 (13.4%)	9 (5.5%)
(キ) 医療機関のスタッフ数	47 (28.7%)	85 (51.8%)	27 (16.5%)	5 (3.0%)
(ク) 連携している医療機関	91 (55.8%)	60 (36.8%)	7 (4.3%)	5 (3.1%)
(ケ) 在宅医療の実施	47 (28.7%)	74 (45.1%)	20 (12.2%)	23 (14.0%)
(コ) 介護との連携	59 (36.2%)	74 (45.4%)	8 (4.9%)	22 (13.5%)



問 10 かかりつけ医に関する情報は足りていますか。あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

【調査結果】

- ・「かかりつけ医に関する情報」については、「足りている」または「まあ足りている」と回答した人が 54.9%であった。
- ・一方で、「不足している」または「やや不足している」と回答した人は 39.6%であった。

選択肢	人数	割合
①足りている	17	10.4%
②まあ足りている	73	44.5%
③やや不足している	39	23.8%
④不足している	26	15.9%
⑤わからない	9	5.5%

問 11 あなたは全国の医療機関を検索することができる「医療情報ネット（ナビイ）」を知っていますか。あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

【調査結果】

「医療情報ネット（ナビイ）」については、8割の人が「知らなかった」と回答し、「利用した」ことのある人はごく少数であった。

選択肢	人数	割合
①利用したことがある	3	1.8%
②利用したことはないが、知っている	29	17.7%
③知らなかったが、今後利用したい	61	37.2%
④知らなかった	71	43.3%

2024年4月に開設

医療機関・薬局の公的検索システム
医療情報ネットのご案内

「多言語翻訳」「音声読み上げ」機能に対応

全国どこからでも、どんなときも、
かかりたい医療機関・薬局が見つかります！

※「医療情報ネット」は、パソコンやスマートフォンで、全国の医療機関・薬局について検索・情報収集ができるサービスです。

このウェブサイトに関する情報は裏面に載っています

厚生労働省・都道府県

詳しくはこちら
医療情報ネット

問 12 岩手県では、医療機関への適正受診の必要性を普及啓発するため「岩手県適正受診啓発マンガ みんなで守ろういわての医療！」を制作しました。このマンガを知っていましたか。あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

【調査結果】

「岩手県適正受診啓発マンガ みんなで守ろういわての医療」については、「知らなかった」と回答した人が9割弱であり、「読んだことがある」人はごく少数であった。

選択肢	人数	割合
①読んだことがある	6	3.7%
②知っているが、読んだことはない	12	7.4%
③知らなかった	144	88.9%



問 13 かかりつけ医に関して、お気づきの点やご意見・ご要望等があれば回答欄に記入してください。

● 「かかりつけ医」に関する意見等

1	かかりつけ医は必要と思う。安心して自分の生きる道を守ってもらえると思う。
2	かかりつけ医は人に寄り添う事も必要だが、薬を出せば良いという考えではなく、いかに病気にならないように食と健康という考えの未病の考え方の人が増えていけば本当に治療が必要な人への対応も充分に出来てくると思う
3	普段医者にかかる事が少ないが家族の状況を考えるとかかりつけは必要と思う。
4	総合病院や専門医への紹介・セカンドオピニオンなどへ柔軟な対応をして下さるかかりつけ医であってほしいと思うとともに、終末期医療・ターミナルケア・看取りも含めた在宅医療を大切に、丁寧に実施して下さるかかりつけ医であってほしいと願います。
5	幅広く診療してもらえれば、病院のはしごをしなくても良いので助かります。
6	年齢を重ねる事に体質や性質を見極めてくれる信頼ができる先生をほしい
7	私は盛岡市に住んでいて、歩いて行ける距離に医院や薬局がたくさんあります。 しかし岩手県は広いので、医師不足、医療への不安を抱える人も多いと思います。 かかりつけ医の存在は必要だと思います。体のちょっとした不調や心配を聞いてもらい、必要なら専門の機関に紹介する。当たり前だけど必要な仕組みです。
8	かかりつけ医に診てもらっていたが、医師の高齢や治療方針や考え方が変わってしまった時に患者として、次にどこにかかるべきか相談するところがない。田舎だとセカンドオピニオンも言いにくく感じてしまう。トータルで相談する場所があればと願う。
9	個々の患者へのこまめな連絡や対応のできる医者・スタッフが必要である
10	かかりつけ医が大切なことは分かりますが、ほとんど病気をしないので、どのように見つけたらよいか正直わかりません。

●自身のかかりつけ医（医療機関）に関する意見等

1	家族がお世話になっていて都合のつかない時など相談にのっていただいておりますがたく思っています。
2	高齢となり、耳も聞こえづらくなってきているので、もう少し大きな声で話してほしい
3	現在のかかりつけ医に感謝しています。健康管理の強い味方です。
4	診療時間外に体調をくずした時、電話をしたら対応の仕方を教えてくれて安心した。かかりつけ医はありがたい。
5	もっと信頼できる医療機関であってほしい ヤブ医者と呼ばれているところが多すぎる もしものときにいつでも迅速に対応していただきたい
6	かかりつけ医は欲しいです。ですが、田舎の医者は偉そうで、こちらが質問しようものなら、面倒くさそうに話す医者やら、怒ってくる医者、まずちゃんと聞いてくれる医者がない。色々な病院にまわってみても誤診され、盛岡の病院へ行ってやっと病名がわかり、解決してくれようとしてくれる医者があるので、マイナ保険証も反対です。この先、歳をとって近くの病院しか行けなくなると思うと辛いです。都会に引越したくてしょうがないです。
7	以前、かかりつけ医のつもりで通っていた病院が、代替わりした後の医師から、「どこかかかりつけ医を探してください」と言われて、それ以来その病院には行きづらくなった。 かかりつけ医としての認識が、病院側が希薄のように思われる。
8	とても親切で、専門性があり、良いと思う。
9	症状が悪化しないと通院しないので年に1回通院する程度の病院でも自分がかかりつけ医と思っても病院側にはそう思われていないのではと思います。 歯科と違い定期健診も無いと元気な時は病院へ行かないので かかりつけ医の判断が難しいです。 また通院しようと思った際に いつもの病院が休診日や受付時間に限りがあると別病院を探して通院することも多く お薬手帳などで情報はあるにせよ どこまでを把握していただいているのか判断しかねます。 かかりつけ医がいた方が良いとは思いますが マイナンバーカード保険証の情報などでどの病院にかかった際にも自分の健康を状態をわかってもらえると良いなと思いました。
10	かかりつけ医の診察力の低下がある。治らない。県立病院をかかりつけ医にしたいがお金がかかる。
11	今困っているのは、何か具合が悪いと沢山の薬を処方されこまっています。

12	仙台市より毎日通っている先生です。 身近なところにいらっしゃることが重要。夜間も在宅だったら、なお安心です。
13	医院等が1回の診療で複数回の薬の処方箋を出す制度がありますが、私のかかりつけ医はお願いしても「だめ」だと言われました。これは患者の意思を無視していると思います。
14	親身な対応と診療後に他に聞きたいことはないかどうかの確認を毎回して下さることがありがたい。 精神科受診時に受診者本人と家族の同伴がある場合、本人の前で症状を医師へ伝えられないので本人と家族を別で聞き取りをしてらえないものなのか困っている。
15	基本的に優しい、たまにこわいです。話づらい時、気を使ってしまうのが嫌だ。
16	カルテで過去の病歴を見ながら診察してくれるのは安心感がある
17	胃カメラの苦しみの緩和
18	私は特定の薬剤に対し重度のアレルギーを持っている為、信頼のおける医師（医院）をかかりつけ医としています。今の病院にたどり着くまで自宅の近所や職場の近くを探しましたが、中には『アレルギーの薬剤を少量なら摂取しても大丈夫』と処方しようとする医師もいました。このことから【かかりつけ医の必要性】を特に重く感じています。もしもアレルギーが無かったら、かかりつけ医の必要性はあまり感じなかったかもしれません。
19	派遣医師がコロコロ変わると信頼感が薄れ相談もしたくなくなる 県立高田 大船渡病院
20	歯医者について 私は痛いときだけ治療したいが、定期的に退院できる患者しか受け付けない歯科があり、不便に思う。
21	難治性疾患を持っています。岩手県内3市に居住しましたが、開業医の対応がていねいで親切だと思います。医師不足といわれる岩手県で、心強いことです。かかりつけ医を浸透させるうえで、よい状況と印象を受けています。
22	定期に診察してもらっている医師はいるが、毎回忙しい様子で相談等切り出しにくいのが現状です。
23	本当に信頼に足るのか？と思う時がある
24	かかりつけ医の必要性感じていますが、近所の医療機関の現状時間外診療していない?等不安材料があり、現状の総合病院にしています。
25	投薬の時に詳しく説明がほしい

●医療機関の待ち時間に関する意見等

1	一人での開業医なので予約しても2hくらい待たせること
2	出来ればすぐ近くのかかりつけ医にしたいが、あまりにも時間がかかるようだと別の病院にしていることが多い。 完全予約制でいいのでスムーズな診察ができるようにしていただければ、出来るだけ近くのかかりつけ医にしたいと思っています。
3	なんと待ち時間の長い事、みんな言っています。中部病院にて8:30受付、問診10分、診察が終わり会計、帰宅する時にはPM12:00過ぎていました。 10/22(火)の事!
4	どのかかりつけ医も、朝1番に行って受診するようにしているが約半日かかる。何とかならないものか。
5	医療機関（病院、クリニック）を受診する際、待ち時間が非常に長いのが現状です、新患、毎月薬の処方みの患者、定期検査の患者等で混雑しています、改善策はないのでしょうか？ 同一検査のスパンも短く年2回実施、その他検査項目も多い、特に体調変化がなければ服用薬は2~3か月処方も可能とする等対策すれば、混雑そして長時間の待ち時間をいくらかでも解消出来、迅速な診療体制が構築される様に思われます・・・・・・・・。職域検査（種々の検査含め）等は年1回が普通 しかし本音は健康寿命の維持延命、体調管理の為、種々検査をして頂く事は非常にありがたく感謝している次第です。そして何よりかかりつけ医の先生から健康について説明指導を受けかかりつけ医の必要性を認識します。待ち時間が長くなる原因かも・・・・・・・・
6	丁寧な対応はいいが高齢者の中にはどこも悪くないのに話を聞いてもらいたくて来ている人がいるので体調が悪くて行っても待たされて大変な時がある。

●県内の医療提供体制に関する意見等

1	スタッフを含め信頼できる医療機関が身近にほしいです
2	<p>医療が治療することから、生活に寄り添うことになったのは、高齢化社会になったからではなく内包された要素であったと思います。</p> <p>これから迎える、後期高齢の時間帯は私に何を与え、何で社会に貢献できるのか。支えてほしい。</p> <p>紫波町には入院できる病院は無くなっていきます。医療費の高騰は県立病院の喪失から始まり、心を支える医療施設が必要となる事は必然です。介護施設に頼る事なく生活を送っていく環境をもう一度考えていただきたい。</p>
3	<p>かかりつけ医に関する啓蒙も必要ですが、それ以上に地域では医療機関同士での競争がなく、サービス力やDXの進まない医療機関をかかりつけにしないといけない現状をなんとかしてほしいです。かかりつけ医にしたいような医療機関を増やすための競争環境を口コミなどの仕組みづくりをつうじて作り出してほしいと切に願います。地域には選択肢がないのです。</p>
4	病院が遠い。病院の先生が忙しい。
5	<p>県立病院を利用医師が変わるので主治医としての信頼や安心感が持ちづらい。</p> <p>皮膚科、耳鼻科、産婦人科がなくて困る。手術を受ける際、遠くの病院に行くことができないのでこれから大病をした場合に不安でたまらない。医療体制を充実させ、医師と診療科を増やし、いつでも安心して地元の病院で診療と治療が受けられることを要望します。</p>
6	<p>個人の病院が「かかりつけ医」の場合夜間診療や在宅診療までする能力があるのか疑問である。</p> <p>そうした診療をしている一部の個人病院を除いては急病の場合は市の休日診療を行っている当番医を利用することになるのであろう。</p> <p>もちろん理想は個人のかかりつけ医があらゆる状況も対応できることであろうが、働き方改革などを進めている今それはますます難しいのではないか。</p> <p>もちろん国、県、市町村などで適切な対策を施せば個人のかかりつけ医ももっと私達に身近なものとなるのかもしれない。</p> <p>やはり岩手県の医療の中核を担うのは県立病院となるのであろう。個人病院と各県立病院との連携をより充実させることが大切であろう。(岩手県には岩手医科大学もあるが)</p>
7	<p>居住地域により差がありすぎる。盛岡市は恵まれているが、かかりつけ医をほしくても無い地がある。病気になっても簡単に通えない。遠隔治療や搬送手段など県民が安心して暮らせる医療体制が必要。</p>
8	<p>かかりつけ医を身近に持つ事は、大変必要大切な事だと思っております。県立病院をりっぱ・高度に整備する事も必要ですが、それ以上に県として地域の医</p>

	療機関（病院や開業医）へのサポート（金銭的な面を含め）をもっと充実させた方が、最終的には、県立病院の負荷を減らす事になると思います。
9	私は長年住みなれた盛岡市から、過疎地に転居しました。転居前は自分に合ったクリニックや医師がかかりつけ医として依存しましたが、転居後は医療機関が少なくかかりつけ医となる医師を選べる環境は無く、居住地区からの通院可能な診療所にかからざるを得ない事を身をもって感じました。 医療機関が少ない、かかりつけ医とはいえ相談できる内容も限られるため、過疎地の医療について改善され自分に合った医療機関を選べるようになる事を希望しています。
10	釜石市に住んでいますが、小児科など病院が足りなく不便さを感じる

●県内の医師確保に関する意見等

1	医師を増やしていくべき
2	かかりつけ医がどんどん高齢化し、結果、地方は総合病院に行かなければ診てもらえない。しかし、地方の総合病院も派遣医なので全ての科に対応する医師が常駐しておらず、満足な診察が得られない状況にある。
3	後継者の情報
4	高齢の場合の、後継者問題
5	安心して相談・診療してもらえるかかりつけ医は必要。病気の早期発見・予防のためにも国や県の施策として、有能な医者の育成を望む。

●普及啓発に関する意見等

1	<p>県内の医療従事者の皆さんお疲れ様です。</p> <p>本県は、三田俊次郎氏による「岩手医科大学」の前身となる「岩手医専」を設立し、現在ではトップレベルの医師の養成と医療の充実が図られ、旧沢内村の深沢晟雄氏による医療費無料化や乳幼児死亡率ゼロの施策をはじめ、県としては「県下にあまねく良質な医療の均霑」を創業の理念とした県営医療を構築し、全国では1位となる県立病院を擁した地域医療に傾注した県ではないでしょうか。</p> <p>しかし、時代の流れとともに医師不足の顕在化や地域の開業医の高齢化や後継者不足によって廃業せざるを得ない状況にあり、「かかりつけ医」の存在は重要ですが、私も含めて県民一人ひとりが本県の地域医療の状況を把握し、意識の改革が必要と考えます。</p> <p>私は、「岩手県適正受診啓発マンガ」の存在をこの調査を通して知りましたが、もう少し啓発活動が必要ではないかと思います。マンガは誰にでも親しみやすい媒体ではありますが、ポスター、テレビや新聞などのマスコミを活用した啓</p>
---	---

	<p>発活動にを愚直に行うことで、更なる浸透が図られると考えます。</p> <p>また、医師不足を解消するための施策を同時並行で展開していく必要があると思います。</p>
2	<p>かかりつけ医はこれからの時代に必要だと思う。だが、今現在私はかかりつけ医に関しての知識はもちろんですが、要望と言った内容の事があまりよく知っていないことが事実です。大変申し訳ございません。</p>
3	<p>かかりつけ医を持ちたいがどのように決めるか分からない</p>
4	<p>転勤族なので、各地方へ動くたびに”どこの病院（先生）が私に合ってるだろう？と、いつも大変な思いをしながらPCのHPで探したりしています。今回も盛岡へ来てあちこちと探したり、聞いたりの結果に、やっと自分と家族に合いそうな病院を見つけられたのです。ひとことで、”かかりつけ医を見つけましょう”といっても、ずっと地元でいる方と、引っ越しが多くて（病気があっても）なかなか見つけられない人がいます。そういう人の為にも、もっと周知してほしいと思います。（でも、なかには、思いがけず、患者に対しての言葉だとか診察が”雑”な先生もいますので・・・。むずかしいと思いますが）PC画面ばかり見て、患者を一目も見ないまま”同じ薬だしときます”、”じゃ、また・・・”で終わった先生もいました。（イスに座って3分）かかりつけ医にいたくなくても、（現在の病気などで）そこの病院しかないのであれば我慢して”かかりつけ医”として診てもらわなきゃいけない辛さがあると思います。どうなんでしょうね。お年寄りの方が気のどくになってしまいます。【このモニタリングに、今までモヤモヤしていた病院に関してたくさん書けたので、とても良かったです。長くなってしまってすみません。よろしくお願いします】</p>
5	<p>マンガのQRコードありがとうございます。かかりつけ医という言葉で選択肢が広がりました。</p>
6	<p>かかりつけ医は、時間外の対応をしていないので、急な症状に対応する診療機関の情報を知りたい。情報が不足している。</p>
7	<p>地域の行事やイベントなどで周知を行っていただければ良いと思います。</p>
8	<p>問12の啓発マンガを読みたいので、②、③と回答したモニター全員に郵送した方がよい。</p>
9	<p>近くに医療機関がないとか、自分の診てもらいたい病気に対応してくれる医療機関がないため、かかりつけ医をどうしたら良いのか困っている人が多いのではないかと思います。また、どうせ診てもらうなら設備が整った医療機関にいった方が安心だと言う思いもあります。知り合いに「大きな病院で診てもらってください」と紹介されるなら、直接、行った方が早いと言う方もいます。自分の体のことなので、どこの医療機関を選択するかは、ある程度、自由だとは思いますが、「これくらいで、県立病院に来なくても…」と思う症状の方</p>

	<p>も多々いるとは思いますが。かかりつけ医と患者との信頼関係があれば、ひとまず、かかりつけ医に相談してから、かかりつけ医から意見を聞いてから、となるのでは？</p> <p>耳障りの良い「かかりつけ医」。どれくらいの人が、知っていて、自分には必要だと考えてえているのでしょうか？県内の医療機関が、それぞれの役割を果たし、県民の健康を守るためにも、もう少し「かかりつけ医」の必要性と役割の啓発活動をして欲しいと思っています。</p>
10	<p>良質な医療を受ける為にもかかりつけ医を選択する場合には医師の実績、人間性等の情報は患者の立場からは必須である。(問 13 の記入欄が狭い。もう少し記入したかったので幅広さが必要であった)</p>
11	<p>年代ごとにかかりつけ医の意味は違ってくると思う。大まかにで良いので年代ごとに必要なかかりつけ医のモデルケースを出してもらえると考えやすい私の年代であれば老いを受け入れ今とこれからに必要にかかりたいので。</p> <p>個人の薬や医療の情報をいつもかかる病気が共有していると負担が軽くなると年とともに感じる。漏洩は怖いが自分で把握できない事態も想定されることがあるので。</p> <p>かかりつけ医についてテレビ、新聞だけでなく SNS の広告をうてばよいと思う。</p>

Ⅲ 回答者の属性

(ア) 性別

	男性	女性	その他
人数	74	90	0
割合	45.1%	54.9%	0.0%

(イ) 年齢

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
人数	0	3	19	19	35	56	32
割合	0.0%	1.8%	11.6%	11.6%	21.3%	34.1%	19.5%

(ウ) 職業

	①自営業 (農林漁業)	②自営業 (農林漁業を除く)	③会社員	④団体職員
人数	11	17	44	20
割合	6.7%	10.4%	26.8%	12.2%

	⑤専業 主婦(夫)	⑥学生	⑦無職	⑧その他	未回答
人数	26	2	32	11	1
割合	15.9%	1.2%	19.5%	6.7%	0.6%

(エ) 居住地（二次保健医療圏）

	盛岡	岩手中部	胆江	両磐	気仙
人数	62	24	24	17	9
割合	37.8%	14.6%	14.6%	10.4%	5.5%

	釜石	宮古	久慈	二戸	未回答
人数	5	9	7	6	1
割合	3.0%	5.5%	4.3%	3.7%	0.6%

※二次保健医療圏の説明

盛岡	盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町
岩手中部	花巻市、北上市、遠野市、西和賀町
胆江	奥州市、金ヶ崎町
両磐	一関市、平泉町
気仙	大船渡市、陸前高田市、住田町
釜石	釜石市、大槌町
宮古	宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村
久慈	久慈市、普代村、野田村、洋野町
二戸	二戸市、軽米町、九戸村、一戸町